

大阪城

2023
6/8
(木)
14361
号

全港
西成分会

2247
6647-
4947

梅雨の中でも晴天の日もあり、気候もまた30度と越えないう温度なので、今はいいが、

これから梅雨が明け、30度、35度なる日もかならずやってくるので、その峠をどう越えていくかの夏の越え方に工夫もいろいろだ。

5月末の鳴鶴入りのG7広島サミットが終り、地球のGDP(国内総生産)4割を生み出しているワケ国の相談事案のあとなので、世界はその変に再編成に対応して、陣型や姿を変えていっている。ウクライナの戦争も、ウクライナの大反撃がたまるか、言っている。ウクライナも自国の自力はなくて、他国のカンパと軍事武器援助でやっている現状なので、決定的力量はないうように見える。日本が中心になり、中国を包圍しようとするヨーロッパの軍事同盟NATOの事務所を日本にもつて、このようにとか音があつたが、仏が反対しているという。かしい判断だろう。もうヨーロッパの一部はアメリカをみくびりはじめている。

80歳の軍統司令官であるバイデン大統領が空軍士官学校卒業式、式の後、海壇でつまづき、ひっくりかえったという。アメリカの現状を象徴しているに配されていいる。そして、日本では岸田政権が年内、早期の総選挙準備、動いているといわれはじめている。

会期末(6/21)が迫って問題法案が次つぎ

国会前で入管法抗議の声

6日に参院法務委で採決 毎日新聞(6/6)

外国人の收容・送還のルールを見直す入管難民法改正案に反対し、外国人支援団体などが5日、国会前で抗議集会を開き「難民守らぬ政府はいらない」「差別をするな」と声を上げた。改正案は6日、参院法務委員会で採決される予定で、与党は7日の参院本会議での可決・成立を目指す。立憲民主党などの野党は、審議が不十分だとして採決に強く反対している。

改正案は、不法滞在などで強制退去を命じられても送還を拒む外国人の退去を進め、入管施設への長期收容を解消するのが狙い。3回目の難民申請以降は、本国への強制送還を可能とする。支援者らは、送還されれば迫害の恐れがあり、命の危険にさらされると訴えている。

2024年秋にいまの健康保険証を原則廃止することを盛り込んだマイナンバー法など関連法改正案が2日、参院本会議で賛成多数で可決、成立する。保険証の機能をマイナンバーカードに搭載 朝日新聞(6/2)

与野党提出の「LGBT3法案、審議入りへ」
「性自認」「性同一性」など表現分かれる

衆院内閣委員会の与野党筆頭理事は6日、性的少数者（LGBT）への理解増進法案を巡り、9日の内閣委で与野党が提出している3案を審議入りさせることで合意した。自民党は同日中の採決を求めており、同法案が今国会中に成立する可能性が出てきた。

自民の梶山弘志幹事長代行は6日の記者会見で、同法案に
関し、「会期内成立を目指して調整している」と語った。

3案はいずれも議員立法で、超党派の議員連盟が2021
年にまとめた法案をベースにしている。

議連案で「性自認」とした表現について、自民、公明両党案
は「性同一性」、日本維新の会、国民民主両党案は英語の「ジ
ェンダーアイデンティティ」とそれぞれ修正している。立憲民
主、共産、社民3党は、元の議連案を提出しており、3案で表
現が分かれている。自民内には、保守層への配慮から審議の
先送りを求める声もあったが、今国会での成立を求める公
明や野党が批判を強めていた。2023年6月7日読売新聞